

# 令和4年度中予地方局予算事業成果表

## 1 基本事項

- (1) 事業名 移住・定住推進団体活動支援モデル事業費
- (2) 事業期間 令和4年度～令和5年度
- (3) 所 管 地域産業振興部 地域政策課
- (4) 予算額 925千円

## 2 事業目的

住民自ら移住促進に取り組み、成果を挙げた旧双海町翠小学校区の事例を参考に、管内3地区の住民団体の移住・定住促進活動を支援することによりモデルを確立し、管内他団体への波及・浸透を図る。

## 3 主な取組（何をしたか）

### (1) 住民団体主体の移住・定住促進活動の必要性の共有

- 全体研修会の開催（385千円）
  - ・内 容：パネルディスカッション及び講演(国立大学法人愛媛大学前田教授)
  - ・参加者：25名(住民団体4名、市町職員10名、県職員6名、関係団体5名)



【全体研修会】

### (2) モデル団体の選定と移住・定住促進活動の支援

- 重点3市町から推薦されたモデル団体の移住・定住促進活動を支援するため、市町と連携し、ワークショップを開催し、移住者獲得ビジョンの作成に取り組んだ。(368千円)
- 東温市:美しい里山河之内…国立大学法人愛媛大学井口准教授による3回のWS(ワークショップ)を実施
- 久万高原町:柳谷幼稚園・小学校存続対策協議会…えひめ暮らしネットワーク本多参事による3回のWSを実施
- 砥部町:元気・ひろたを考える会…えひめ暮らしネットワーク山口参事による3回のWSと1回の現地研修を実施



【ワークショップ】

### (3) ワークショップの成果を踏まえたビジョンの中間報告

- 成果報告会の開催（172千円）
  - ・モデル団体の活動を共有・評価・検証し、他の団体へ横展開し、次年度に効果的に活かすため、報告会を実施
  - ・内 容：成果報告及び講評(えひめ暮らしネットワーク鍋島副代表)
  - ・参加者：22名(住民団体7名、市町職員8名、県職員6名、関係団体1名)



【移住者獲得ビジョン】

## 4 成果（何がどう変わったか）

各団体の状況に応じファシリテーターがそれぞれオリジナリティのあるワークショップを開催し、移住者獲得ビジョンを作成した。ワークショップを通じて住民は地域に対する思いや移住者獲得に向けた取組内容を共有することができた。5年度は、市町の支援のもと各地域でワークショップを開催してビジョンに記載した取組みを適切に支援しながら更なるビジョンのブラッシュアップ・具体化を進める。